

障害者自立支援法の施行にもとづき

10月から新しい福祉サービスに

「居宅サービス」と「施設サービス」から、自立支援サービスから、自立支援サービスに...

新しい受給者証を交付

現在、サービスを利用している人には、新しい受給者証を送付しています。

補装具と日常生活用具の給付制度も変わります

すでに本紙8月25日号でお知らせしましたとおり、10月から補装具と日常生活用具が見直され、蓄便(尿)袋や紙おむつなどは日常生活用具に変更になるなど、給付対象品目が変わります。

市独自の利用者負担軽減措置

市が実施する「地域生活支援事業」の利用者負担が原則ですが、「移動支援」、「日中一時支援」、「生活支援」の3つのサービスを利用した場合に、市独自の障害福祉サービス(介護給付、訓練等給付)の利用者負担と合算して月額負担上限管理を行い、上限額をこえた場合の金額を還付します。

《世帯の収入状況による負担上限月額》

Table with 3 columns: 所得区分, 収入状況, 負担上限月額. Rows include 生活保護, 低所得1, 低所得2, 一般, 対象外.

《おわびと訂正》

8月25日号2面記事内で、「色めがね」は10月から補装具から日常生活用具に変更になります。

西宮市地域保健推進協議会の委員を公募

市は、西宮市地域保健推進協議会の次期委員のうち2人を一般公募します。

10月1日以降の出産から 出産育児一時金が増額されます

健康保険法施行令の改正にもとづき、国民健康保険加入者の出産育児一時金の支給額が増額され33万円(9月30日以前は25万円)が支給されます。

素案のまとまった計画等について 皆さんの意見を募集します

市は、素案のまとまった次のプラン・計画・条例について、市民の皆さんからの意見を募集します。

健康保険が適用されます

4月から、9歳未満の小児の治療用眼鏡・コンタクトレンズの購入に健康保険が適用されるようになっていきます。

就学時健康診断

来春市立小学校入学予定の幼児を対象に実施

教育委員会は、来年4月に市立小学校へ入学する幼児を対象に、就学時健康診断を10月に実施します。

健康診断は法律にもとづいて行うものですが、特別な準備は一切不要です。

健康診断日に欠席すると、該当の小学校に連絡してください。

精神障害者保健福祉手帳に顔写真を

10月2日以降の手続きから、精神保健福祉法施行規則の改正により、精神障害者保健福祉手帳に顔写真を張ることになりました。